

2022年度 第53回「博報賞」応募書類

受付No.

作成日2022年 月 日

〈活動領域選択〉応募要項の「活動領域」を確認の上、該当する活動領域に◎をつけてください。  
 ＊やむをえず1つに絞れない場合は、より比重の重い領域に◎、次点に○をつけてください。(各1つまで)

国語教育	日本語教育
特別支援教育	日本文化・ふるさと共創教育
国際文化・多文化共生教育	独創性と先駆性を兼ね備えた教育活動

コロナ禍における新たな取り組みでのご応募は、左の枠に☑を入れてください。

〈候補者〉

団体      ・      個人

団体名もしくは個人氏名

フリガナ  
 .....  
 .....

〈推薦者〉 ※推薦者資格を有しており、候補者にとって第三者となる方に限ります。  
 ※受付完了や書類不備などについて、推薦者様宛に電話やメールで連絡いたします。  
 推薦者様のほかに連絡担当者様がいらっしゃる場合、また、郵便物送付先が所属先と異なる場合には、  
 「連絡窓口・事務手続き担当者」欄もご記入ください。

氏名	フリガナ .....	役職名	
所属先	フリガナ .....		
所属先住所	フリガナ .....		
	〒      -	都 道 府 県	市 区 町 村
	(建物名)		
電話	(直通)      .....	(緊急連絡先・携帯)	.....
メールアドレス(PC)			

※メールは、「@hakuodo.co.jp」が受信できるよう設定をお願いいたします。

〈連絡窓口・事務手続き担当者〉 ※推薦者様と同じ団体に所属している方に限ります。

氏名	フリガナ .....	所属部署・課	
		役職名	
所属先	フリガナ .....		
郵便物送付先	フリガナ .....		
	〒      -	都 道 府 県	市 区 町 村
	(建物名)		
電話	(直通)      .....	(緊急連絡先・携帯)	.....
メールアドレス(PC)			

※メールは、「@hakuodo.co.jp」が受信できるよう設定をお願いいたします。

〈推薦理由〉

※推薦理由の作成は、推薦者様ご本人、もしくは推薦者様と同じ団体に所属されている方に限ります。  
 候補者様による作成の場合、受理いたしかねます。

作成者 (PC入力可)      役職      お名前

※推薦者様ご本人、もしくは推薦者様と同じ団体に所属されている方に限ります。

〈候補者様の博報賞応募歴〉    有    ・    無

〈推薦者様向けアンケート〉 博報賞をお知りになられたきっかけを教えてください。複数回答可

当財団から郵送された案内 (お届け先:	)
新聞 (新聞名:	)
教育専門誌 (雑誌名:	)
学会・研究会 刊行物 (会の名称:	)
紹介・口コミ (候補者様より ・ 過去博報賞受賞者様、推薦者様より ・ 知人 ・ 同僚	)
インターネット検索 (検索ワード:	)
情報・ポータルサイト (閲覧場所:	)
当財団HP・フェイスブック・SNS	
当財団メールマガジン	
財団員による直接訪問	
その他 (	)

ご推薦者様、作成ありがとうございました。  
 3ページ目以降は、候補者様側での作成も可能となります。

〈候補者・活動の概要〉 ◆個人用 (団体用は別様式となります)

氏名	フリガナ	所属先	フリガナ
生年・年齢	西暦	年( 歳)	役職名
活動タイトル (35文字以内)			

自宅	フリガナ			フリガナ
	〒	—	都道府県	市区町村
	(建物名)			
	電話(自宅)		(携帯・緊急連絡先)	
メールアドレス(PC)				
所属先	フリガナ			フリガナ
	〒	—	都道府県	市区町村
	(建物名)			
	電話(代表)		(直通)	
メールアドレス(PC)				

※メールは、「@hakuhodo.co.jp」が受信できるよう設定をお願いいたします。

【プロフィール・経歴】

・	年	卒業(最終学歴)
・	年～	
・	年～	
・	年～	

【活動に関して】 \*以下全て、今回推薦された活動についてご記入ください。

◆活動開始時期(西暦)	年	月頃	(活動開始から	年以上経過)	※コロナ禍における新たな取り組み以外は、 3年以上必須(3年目の活動は不可)
◆活動の規模	*1回あたりの平均的な参加人数を教えてください。				
・参加している子どもの人数:全体	名	(内訳)	小学生相当	名、中学生相当	名、その他
・指導者数:内部	名、外部	名			
・協力者(ボランティア等):	名				
・開催ペースやクラス数(定期的に開催している活動のみ):					
◆活動歴・研究歴(研究会や学会等での発表・講義も含む)					
・	年				
・	年				
・	年				
・	年				
◆受賞歴(論文や実践への受賞、博報賞も含む)					
・	年				
・	年				

〈活動の内容〉 ※選考基準で重視している点に焦点を絞った記述と、裏付けとなる資料の準備をお願いいたします。  
※子どもに主眼を置き、子どもたちが主体的に活動している姿、一人ひとりの成長や変容が読み取れるようご注意ください。  
※文字サイズ：10ポイント以上指定 ※論文形式ではなく、設問に対するポイントを明確かつ端的にご明記ください。

【活動のきっかけと目的】

【具体的な実践内容】 次の1～4の内容について、選考基準で重視しているポイントが読み取れるよう作成ください。

1. 具体的な活動内容(学校教育と関連のある活動は、教育課程のどこに組み込まれているのかもご記入ください。)
2. 活動中の子どもたちの様子や変容、どのように主体性・自主性を発揮しているのか
3. 活動・指導における工夫や特徴
4. 活動の実施体制と継続するための仕組みや組織づくりの工夫

【活動による成果】 次の1～3の設問について、それぞれご記入をお願いします。

1. 活動の成果、子ども達の成長・変化について
2. 活動が周囲に与えている影響・効果について
3. 他の教育現場でも活かせるポイント

●添付資料（郵送分）の返却 どちらかに○をつけてください。 **希望しない ・ する**

- 添付資料（6点まで） ※「子どもの成果物」「活動の写真アルバム」など種類ごとにまとめてください。
- ・学校教育に関わる活動の場合：年間指導計画や教育課程への位置づけが分かる資料の添付もお願いします。
- ・学校以外の団体の場合：①組織概要（リーフレットなど）、②直近1～2年分の収支が分かる資料もご提出ください。

※資料1点あたりのページ数や動画再生時間に制限は設けておりませんが、審査委員の先生方の見やすさも考慮願います。

●その他 参照すべきHP、刊行物、制作物、主要著書（タイトル・発行年）、論文などあれば、ご明記ください。

〈候補者様向けアンケート〉 博報賞をお知りになられたきっかけを教えてください。複数回答可

当財団から郵送された案内（お届け先：_____）	_____）
新聞（新聞名：_____）	_____）
教育専門誌（雑誌名：_____）	_____）
学会・研究会 刊行物（会の名称：_____）	_____）
ご紹介・口コミ（推薦者様より・過去博報賞受賞者様より・知人・ご紹介者様名：_____）	_____）
インターネット検索（検索ワード：_____）	_____）
情報・ポータルサイト（閲覧場所：_____）	_____）
当財団HP・フェイスブック・SNS	
当財団メールマガジン	
再チャレンジ	
その他（_____）	_____）

◆3ページ目以降を作成いただいた方

\_\_\_\_\_  
役職

\_\_\_\_\_  
お名前

以上、6ページ目で最後となります。ご記入ありがとうございました。